



生協連会報



2021

1

<主要活動日誌>

<新年のご挨拶>

千葉県生活協同組合連合会会長理事 首藤英里子 1

<組合員関係活動報告>

第5回地域・まちづくり委員会 2

第5回食・消費者委員会 4

大学生と地域生協組合員の活動交流会

「つくて、たべて、おしゃべりしよう!in2020」第2回実行委員会 6

第2回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会 7

<主要日程表> 9

<11月地域生協組合員供給高状況> 別紙

NO.490



 千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5F

TEL : 043 (224) 7753

<主要活動日誌>

- 12月1日 第5回地域・まちづくり委員会
災害時MCA無線通信訓練
- 2日 第5回食・消費者委員会
- 4日 大学生と地域生協組合員の活動交流会 第2回実行委員会
- 7日 サポ・ちば検討委員会
- 15日 第2回フードバンクちばと千葉県内生協連携キャンペーン
- 18日 全国消団連理事会



新年のご挨拶

千葉県生活協同組合連合会
会長理事 首藤 英里子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は会員生協の皆様には、千葉県生協連の活動に対して一方ならぬご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。また、新型コロナウイルスへの対応が長期化するなか、第一線で奮闘されている医療従事者の皆さま、関係者のみなさまに対し、心から感謝の気持ちをお伝えします。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、地域生協の主要な事業である「宅配」は、利用者、供給高ともに大幅に伸び、多くの県民の暮らしを支えることができました。一方で休校が続きオンライン授業の実施により、大学生協はこれまでにない厳しい経営状況にあります。

感染拡大防止のために対面でのコミュニケーションは困難になりましたが、オンラインなどを活用し、人と人とのつながりを大切に活動しています。コロナ禍で、組合員のくらしやライフスタイルに大きな変化が起きている中、事業と活動を通して、貧困の問題や格差社会、環境問題、など様々な地域課題を抱えながら、安心してくらし続けられる地域社会をつくっていくことは、私たち生活協同組合の大切な使命だと考えます。

コロナ禍の中、地域社会の抱える課題はより深刻化しており、生協が「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」に向けて積極的に関わっていくことは、生協の社会的信頼を高め、事業活動をより発展させていくことにもつながると考えています。SDGsの目標達成に向けて、安心してくらし続けられる地域社会をめざして会員生協の皆様とともに力をあわせて努力を重ねていく所存です。

最後に、本年が会員生協の皆様の益々のご発展の年となりますことを祈念し、また、千葉県生協連に対する一層のご協力をお願いして新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

第5回地域・まちづくり委員会報告



日 時：2020年12月1日（火）10：00～12：00

開催方法：Zoomを活用したWeb会議

出席者：○委員 鈴木（コープみらい）神野、丸岡（パルシステム千葉）
（敬称略） 田端（生活クラブ）野澤（ちば住宅コープ）

○オブザーバー 並木（日生協）

○千葉県社協 森、栗野、星崎

○事務局 上山、佐久間、依光、竹内（千葉県生協連）

内 容

1. 学習会 「生活支援コーディネーターの 活動状況と地域の様子」

学習会では、千葉県保健福祉局健康福祉部
地域包括ケア推進課 保健師 鈴木 真理佳さん
を講師にお迎えし、「コロナ禍における地域活動の



講師の鈴木さん

現状や、地域活動を支える生活支援コーディネーターの役割について」お話をさせていただきました。はじめに地域活動における生活支援コーディネーターの果たす役割やその重要性について説明がありました。次に生活支援コーディネーターがこのコロナ禍での地域活動についてのヒアリングやアンケートの結果について報告をさせていただきました。調査によれば、地域で活動する団体の活動に対する考え方、悩みなどは時間の経過とともに変化しており、現在では、開催方法や、衛生面の維持、家族の理解など活動再開に向けての悩みが多くなっているそうです。この結果をふまえて、新型コロナウイルスの感染を正しく恐れながら集まれるような支援をおこなっていきたくと話されました。



2. 委員会の今後の活動について

事務局より、コロナで中止になっていた地域の方々との交流会について、千葉県社会福祉協議会と話をした結果、3月にオンラインで開催することになった旨の報告がありました。参加される地区は選定中です。

このほか、千葉市のボランティアセンターより、生活雑貨の支援品があるの
が必要としている団体を紹介してほしいという依頼がありました。

3. 各生協からの報告

- パルシステム千葉 オンラインにより、11月にパルシステムのつどいを再開、あそびの広場は12月に再開予定です。そのためオンライン参加のための学習会をリアル型で開催中です。「パルひろば☆ちば」「パルひろば☆おたかの森」は11月より貸出再開しました。「パル習志野笑学校」の介護予防・認知症予防体操は、人数を制限し再開しています。10月のフードドライブでは初の試みとして、寄付品を賞味期限ごとに仕分けをしています。生活困窮者への支援では12月に「習志野多世代連携会議」が主体となり、大規模なフードパントリーを2回開催する予定です。
- コープみらい コロナ禍でのコミュニケーション手段として、ZOOMの活用を始めています。11月におこなった「ベビーマッサージ」オンライン講座では、多くの方に応募いただき、ニーズの高さを感じました。フードドライブの取り組みとして、とうかつ草の根フードバンクと覚書を締結し、新松戸の店舗に食品回収ボックス（7店舗目）を設置しました。お米や食品の寄付も行っています。また、組合員に「新型コロナウイルス感染症に負けない！緊急応援募金」をよびかけ、その中から、コロナ禍における医療現場や子どもと家族の緊急支援として千葉県および千葉県共同募金会に寄付をしました。
- 生活クラブ オンライン企画は内容やエリアにより、参加人数に差が出てきましたが、生産者交流会や講演会は、大変好評です。新規組合員が参加しやすく、活動の入り口になっています。新型コロナウイルス感染拡大の緊急助成の取り組みは、第2次助成として千葉県では2団体へ助成しました。子ども食堂基金の助成団体について生活クラブのホームページで1団体ずつ紹介しています。コロナの影響でフードパントリーやお弁当等へ変更している団体もありますが、地域のために精力的に活動されている様子が分かります。このほか生活クラブ風の村、フードバンクちば、生活クラブ千葉の3団体が連携し、食糧を淑徳大学へ提供しました。集まった食品は、学園祭でフードパントリーを行い、大学から学生へ食品支援が行われました。
- ちば住宅コープ 現在は、住宅リフォームの受注は順調となっています。ただ、悪質な業者の情報もありますので、引き続き、会員の皆さまには注意喚起をおこなっています。またこのような状況下であってもストレスなく過ごせるグランピング、ワーケーション事業をすすめています。

以上

2020年度第5回食・消費者委員会



日 時：2020年12月2日（水）14：00～16：00

開催方法：Zoom を活用した Web 会議

出席者：川口(なのはな生協)、津田(パルシステム千葉)、
(敬称略) 巽(コープみらい)、並木・中井(生活クラブ生協)、
丹波 (千葉県庁生協)
上山・佐久間・白井・竹内・依光 (県生協連)



内 容：

2020 年度第 5 回食・消費者委員会では、千葉県衛生研究所の皆様を講師にお招きし、食品の安全と千葉県衛生研究所の役割についてご講演いただきました。

この学習会は、令和 3 年度千葉県食品衛生監視指導計画に対するパブリックコメントへの意見提出に向けた事前学習としての位置づけです。新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン学習会となりました。

◆千葉県衛生研究所 ご講演次第 ごあいさつ

所長 石川 秀一郎さん

講師

- | | | |
|--------------------|--------------------------|---------|
| 1 衛生研究所の概要 | 次長 | 鶴岡則子さん |
| 2 食品化学研究室 業務概要 | 食品化学研究室 室長 | 須賀正美さん |
| 3 検査課 業務概要 | 検査課 課長 | 仲宗根里香さん |
| 4 食品における昆虫等の混入について | ウイルス・昆虫医科学研究室
主任上席研究員 | 竹村明浩さん |

初めに千葉県衛生研究所の石川秀一郎所長からご挨拶をいただいた後、各ご担当者から、千葉県衛生研究所の役割と施設概要、千葉県食品衛生監視指導計画に基づく食品の化学検査（遺伝子組み換え食品、アレルギー物質、放射性物質検査など）、食品の衛生検査（細菌、添加物、残留農薬など）、食品の異物混入の調査研究について、ご説明いただきました。



その後の質疑応答では、遺伝子組み換え食品、食品添加物の一日摂取量調査などについて、多くの質問が出されました。参加者からは、「貴重な話を伺うことができた。時機をみて見学させていただきたい」との感想がありました。

2. 各生協からの報告

○なのはな生協

コロナ禍の中、なかなか活動ができていないのが現状ですが、月に2回、成田市での子ども食堂は最善の注意を払いながら開催しております。一度は少なくなった来訪者も現在は毎回80人から90人が来ています。組合員活動としては、11月にzoomでの茶話会を開催し、好評を得ました。また、核兵器禁止条約批准を政府に求める署名を行なっています。

○パルシステム千葉

11月に9センター合計31企画「オンライン de つどい」を開催し、参加型のzoom学習会を開催しました。中止していた組合員保育スタッフによる「あそびの広場」を、11月に「子育て応援メッセ in 船橋」でオンライン開催しました。組合員LPAがオンライン講座を準備中です。3月以降、生活困窮者への食料支援の取り組みを10団体、33回実施しています。また10月にフードドライブを実施し、総量は4,256kgでした。

○生活クラブ生協

11月に、生活クラブが事務局と実行委員長を勤める「種子を守る千葉県条例制定を求める実行委員会(タネちばの会)」主催の種苗法改正の勉強会を開催しました。9月県議会で「千葉県主要農作物種子条例」策定が議決されたため、今回でタネちばの会の活動は終了となりました。また生協の活動では、さまざまなオンラインの生産者交流会を各ブロック主催でおこなっています。豚肉の解体が手元から見られたり、北海道の牛舎から中継をおこなうなど、オンラインならではの交流ができました。

○コープみらい

10周年を迎える「佐渡トキ応援お米プロジェクト」「美ら島応援もずくプロジェクト」では、10月に組合員からのメッセージを生産者などにお届けしました。また11月には感染症対策の上で、約1年ぶりに総代会議を実開催しWEB開催を試すこともできました。同月には「コープ新松戸店」にフードドライブ専用の食品回収ボックスを設置し「とうかつ草の根フードバンク」との協同を始めました。

○千葉県庁生協

食堂は新型コロナウイルス感染症対策のため座席数をかなり減らしたため、現在も売り上げは厳しい状況が続いています。そのような中、11月の千葉県食育月間に合わせ、県産農畜水産物を使った特別弁当を1日限定100食で販売したところ、すぐに完売になるほど好評でした。9月からコンビニ化(セブンイレブン)した店舗も好調なので、少しでも復調するよう頑張っています。 以上

大学生と地域生協組合員の活動交流会 第2回実行委員会



日 時：2020年12月4日（金）14：00～16：00

会 場：千葉県生協連会議室

開催方法：Zoom を活用した Web 会議

出席者：巽(コープみらい)、村上(パルシステム千葉)、川口(なのはな生協)
(敬称略) 並木(生活クラブ生協)、吉田(千葉大学生協) 竹内・依光(県生協連)

内 容：

今回は企画を具体化するため、プログラムなどについて話し合いました。

◆確認したこと

- ・今回の企画は「まずはみんなで一緒におしゃべりをしよう！」を目的に開催します。この間、地域や大学などで、新型コロナウイルスの影響から楽しいおしゃべりができなかつたため「話したいことを何でも話してみよう」ということになりました。
- ・参加者が同じ時間に一緒に体験することで、親しくなるきっかけにします。
- ・おしゃべりのテーマは「面倒な家事ベスト3」。学生も、実は大人も負担に感じる家事の手間を省くコツ、かんたん家事の工夫やポイントなど「生活のアドバイス」をお互いに教え合い、交流します。
- ・試食は4つの地域生協から、手間なしカンタン調理のおすすめ商品をご紹介します。学生さんには、美味しいお土産もあります。

◆第3回実行委員会での確認事項

最終回では、以下について確認、検討することとなりました。

- ・タイムスケジュール
- ・参加者
- ・おすすめ商品
- ・参加者が一緒にできるオンラインゲーム
- ・当日の役割分担など

目的・以下を踏まえて

- 楽しくおしゃべり・交流
- みんなでできること
- 生活のアドバイス⇒生活全般 今まで 家事の極意
- 生活重視ではなかつたため、家事全般が負担。
- 学生さんが一番求めていること
- 心にためていることをはきだせる場

プログラム

- おしゃべりのテーマ
- 面倒な家事BEST3⇒暮らしも含めて(整理)手抜き(メリハリ)、時短、いま、どんな食事してるの？
- 生協なので食べ物紹介は必須
- みんなでできること
- 合間に電子レンジクッキング
- 出来上がったものについての話
- ゲーム 第3回で決める

※送付先(住所・連絡先)、メール(ZOOM入室用URL)の確認

商品 テーマは時短、簡単、おいしい

- 楽ちん 調理方法はばらせるように
- 保存のきく商品も入れて(おかしなおまけを学生さんに！15人分)
- 全体で30人分
- 商品についてのバランスは事務局で調整
- 商品の選択がカタログ到着後になる
- ⇒発注については個別に連絡

請求関係について

スケジュールの確認

第3回実行委員会	1/12県連着
12月17～23日(後日)	1/13発送
調整さん)	1/14学生さん着
	1/15受取準備日

以上

2020年度 第2回フードバンクちばと 千葉県内生協連携キャンペーン実行委員会報告



日 時 2020年12月15日（火曜日） 10：00～11：35
 開催方法 Zoom を活用した Web 会議
 出 席 菊地（フードバンクちば）、岡部、高山（コープみらい）、
 丸岡（パルシステム千葉）、柴山（生活クラブ生協）、涌井（なのはな生協）
 佐久間、白井（千葉県生協連）

内 容

（1）フードバンクちばの状況

2020年9月から現時点までのフードバンクちばの活動状況が報告されました。

11月23日に新事務所に移転し、ボランティアが不足している事が報告されました。

（2）2020年度キャンペーンについて

フードドライブ実績

単位 (Kg)

団体名	キャンペーン期間	寄贈量	
コープみらい	9/1～11/30	919.8	店舗
パルシステム千葉	10/1～10/30	4256.6	配達時・店舗・本部
生活クラブ	7/13～7/24 2/8～2/19	1188.5	配達時・デポー（店舗）
なのはな生協	10/5～10/23	516.6	配達時
県庁生協	11/16～11/20	12.2	県庁内生協サービスセンター
	合計	6893.7	

（3）今年度の振り返りと来年度のフードドライブキャンペーンに向けて

○ コープみらい

コロナ禍の中組合員活動の実施が困難な状況だったため、ちばインフォメーションにてフードバンクちばの特集記事を掲載し広報を通して啓発活動の強化をしました。宅配上で組合員より食品の寄贈を受ける仕組みを検討しています。



コープみらい
ちばインフォメーション
フードバンク特集記事



パルシステム千葉
千葉センター（上）
東金センター（右）



○ パルシステム千葉

フードドライブの取り組みが組合員に周知されてきて、寄付品も多品種あり寄付量も増加しました。寄付品の仕分け作業に初めて役職員も参加しました。次年度は、対象外品をより明確に案内して、仕分け作業を組合員によるボランティア活動に広げていきます。

○ 生活クラブ生協

コロナの影響もあり前倒しをしてキャンペーンを開始したことで他の生協と支援が重ならず、分散した支援ができました。組合員にカンパを募り生活困窮者を支援している団体に緊急助成を行いました。次年度は生活困窮支援事業者やフードバンク団体などと連携し柔軟な支援を行います。



生活クラブ機関紙 コルザに
フードバンクの特集記事掲載

○ なのはな生協



キックオフイベントが中止になり、組合員への周知が不足しました。次年度に向けて年2回のフードドライブを検討します。

なのはな生協
賞味期限・商品別に
仕分けをしています

県庁生協
県庁中庁舎 地下1階



○ 千葉県庁生協

組合員向け機関紙「生協だより 11-12月号」でキャンペーン記事を掲載し周知を図りました。記事を見た防災危機管理課より防災備蓄品の寄贈の相談がありました。

各生協の報告後次年度の方向性について意見交換をして以下の内容が確認されました。

- ・次年度のキャンペーンについては全体で統一の日程を決めてフードドライブの認知度を向上させる期間として社会的にアピールする。キャンペーン以外の日常的に広げる活動は各生協で柔軟に検討する。
- ・キックオフイベントはキャンペーンの意識づけとしても効果があるので開催を検討する
- ・各地域でフードバンクが立ち上がり支援も進んでいるので、次年度は一緒にキャンペーンを行う方向で進める。次回の実行委員会への参加を呼びかける。

次回日程

2021年1月18日 14時より

以上

主 要 日 程 表

1月			2月			3月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	金		1	月	MCA無線訓練	1	月	
2	土		2	火		2	火	MCA 無線通信訓練
3	日		3	水		3	水	
4	月		4	木		4	木	災害対策委員会 サポ・ちば理事会
5	火	MCA無線訓練	5	金		5	金	
6	水		6	土		6	土	
7	木	サポ・ちば理事会	7	日		7	日	
8	金		8	月		8	月	「子どもたちに平和な 未来を2020」実行委員会
9	土		9	火	第45回千葉県消費者大会	9	火	
10	日		10	水		10	水	
11	月		11	木		11	木	
12	火		12	金		12	金	
13	水		13	土	成年年齢引き下げに関する 公開講座	13	土	第59回全国消費者大会
14	木		14	日		14	日	
15	金		15	月		15	月	
16	土	大学生と地域生協組合員 の活動交流会	16	火		16	火	
17	日		17	水		17	水	
18	月		18	木		18	木	
19	火	第4回理事会	19	金		19	金	
20	水	千葉県食品衛生監視指導 計画学習会	20	土		20	土	
21	木	地域生協部会 ヒバクシャ国際署名推進連 絡会	21	日		21	日	
22	金		22	月		22	月	
23	土		23	火		23	火	第5回理事会
24	日		24	水	COOP火災共済等研修 交流会	24	水	
25	月	千葉県消費者行政審議会	25	木		25	木	
26	火		26	金		26	金	第6回地域・まちづくり 委員会
27	水		27	土		27	土	
28	木		28	日		28	日	
29	金					29	月	「子どもたちに平和な 未来を2020」
30	土					30	火	
31	日					31	水	

